

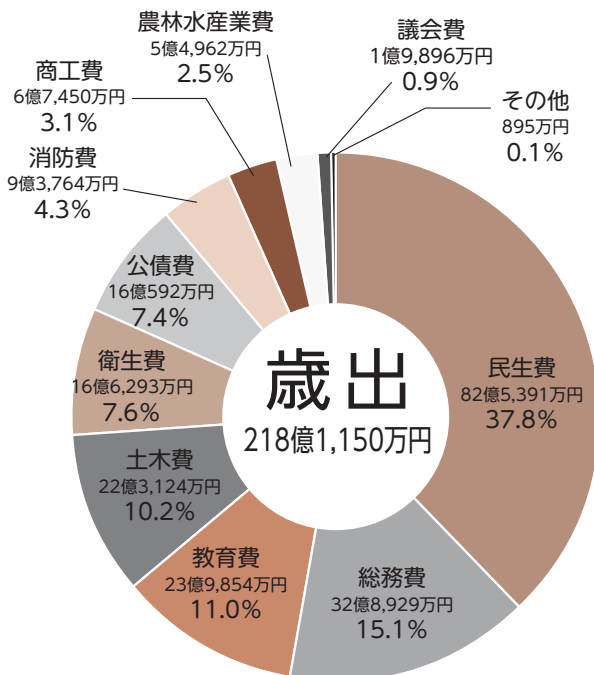
チェック!! 218億はどう使われた?



松井 篤 決算特別委員長

令和6年決算特別委員会は、9月5日に議長及び議会選出監査委員を除く16人で設置され、委員長に松井篤委員、副委員長に堀内利之委員を選出し、審査を行いました。

決算審査は、前年度の予算が目的に沿って適切に使われているかどうかを審査し、改善や要望を市に伝え、今後の予算や事務執行につなげる重要な役割を担っています。さまざまな視点で質疑をし、白熱した議論を交わしました。



主な歳出

商工費 2億6,425万円

みどモス応援券 第4弾を全市民に

新型コロナウイルス感染症の影響や原油価格、物価の高騰により経済的な負担が増加している市民生活を応援し、市内での消費を促すことで地域経済の回復を図った。

- 令和5年度の対象者：4万9,078人
- 金額：1人あたり5,000円
- 取扱店：391店舗
- 利用期間：令和5年10月1日～12月28日

有害鳥獣対策事業 【農林課】

問 有害鳥獣捕獲委託料が当初予算に比べ大幅に減額しているが、委託先と要因は。

答 委託先については、みどり市東町有害鳥獣捕獲隊などの5団体に委託。減額の要因は、当初豚熱の回復によるイノシシの捕獲頭数の増加を見込んでいたが、思ったより捕獲頭数が伸びなかったことが要因と考えられる。



消費生活相談事業 【商工課】

問 令和5年度における相談件数、相談内容は。また、相談員1名増員したが相談業務における課題は。

答 相談件数は366件。相談内容は、通信販売においてインターネットサイトやSNSの広告を見て商品を購入した後にトラブルになったケースや、訪問販売など様々な相談が寄せられている。

新たな手口による被害など、専門的な知識や経験はもちろん、情報をバージョンアップしていくこと、また、いかに被害を未然に防ぐのが今後の課題。



令和5年度決算を議会が厳しく

スクールソーシャルワーカー配置事業【学校教育課】

問 スクールソーシャルワーカー配置事業の実績と効果は。

答 学校と連携しながら、中学校区を基本にしており、みどり市では3人の方に家庭訪問など主に家庭の支援を中心に活躍いただいている。どのように支援をしていくか教員とカウンセラーが相談し、協力し合いながら支援をしている。効果として、専門的な支援により学校の教員だけでは気づけないところまで、手が行き届いていると考えている。



公共施設等総合管理計画事業【財政課】

問 大間々庁舎の総合福祉センター化に伴い、大間々庁舎1階の改修工事により社会福祉協議会大間々支所を移転した具体的な効果は。

答 福祉に関する各種相談からサービスの申請手続きが1カ所で行うことができるようになったほか、庁舎内の消費生活センターと連携して、高齢者などへの各種相談、悩みごとを受ける体制が充実し、スムーズなサービスの提供ができるようになった。



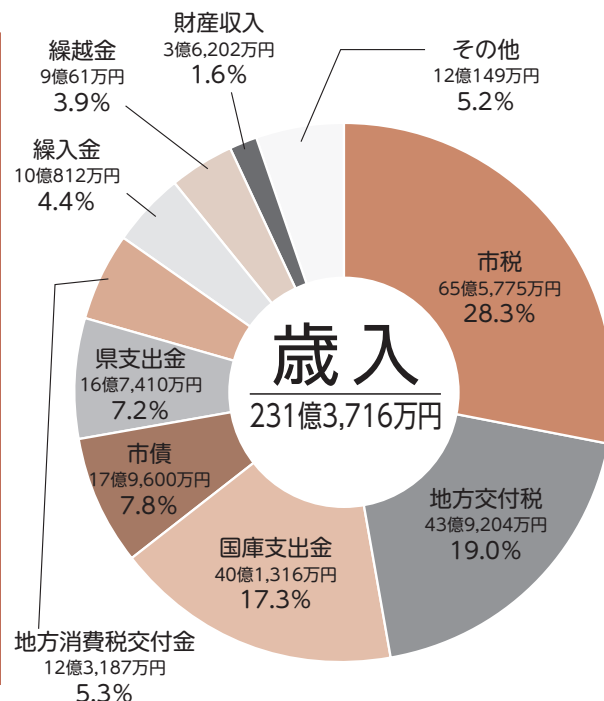
主な歳入

市税収入済額 65 億 5,775 万円

～収入済額の対前年度比較～

- 固定資産税 2,431万552円 0.9%増↑
- 軽自動車税 574万3,484円 2.9%増↑
- 市民税 2,967万3,214円 1.0%減↓
- 市たばこ税 524万3,260円 1.2%減↓

※収入未済額は1億7,938万548円で対前年度比は644万7,652円で3.7%の増額となった。



たばこ税確保対策事業【税務課】

問 たばこ税確保対策事業 205,700 円の詳細については。

答 携帯灰皿を1,100個購入し、1個当たり170円で税込み205,700円となっている。令和5年度のたばこ税の税収は市内購入で約4億4,000万円であり、受動喫煙防止などを図りながら、貴重な財源であるたばこ税の確保に努めていきたい。



使用済みおむつの保管用ゴミ箱購入等補助事業【こども課】

問 使用済みおむつの保管用ゴミ箱購入等補助事業の課題については。

答 本事業の実施により、購入補助を希望された8施設においては令和5年度中に保護者による使用済みおむつの持ち帰りが廃止されるなど、この事業の目的である保育環境の改善が図れたという点において、現時点では課題は解消されたと考えている。

